大阪市立 喜連西 小学校

住所 〒547-0026 大阪市平野区喜連西 3-17-61

連絡先 ☎ 06-6702-1056 📠 06-6797-5072

校長 千葉 法幸 **開校** 昭和 41 年

URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e751729>

<p>教育目標</p> <p>大人も子どもも共に学び共に育つ
喜連西小学校</p>	めざす大人の姿 ○ 自分からチャレンジする大人 ○ 自分で考えて、行動する大人 ○ 自分も人も大切にする大人	めざす子どもの姿 ○ 自分の学校を自慢できる子 ○ 自分も周りの人も大切にできる子 ○ 仲間と一緒に考える楽しさを味わえる子

運営に関する計画

【概要】
平成30年度より大阪教育大学教職大学院との連携研究『エビデンスベースの学校改革』を実践し、「3つの喜連西愛」として児童の行動目標を設定し、教職員全員が共通理解して学業支援と行動支援（スクールワイドPBS）を行っている。児童が安心して成長できる安全な社会（学校・家庭・地域）が定着できるよう、また、自分から進んで取り組んだり、友だちと一緒に力を合わせたり、自分なりに考えたりして楽しさを感じられるように取り組んでいく。

- 【中期目標】**
- 【安全・安心な教育の推進】**
- 令和7年度の全国学力・学習状況調査及び校内調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を78%以上にする。
 - 令和7年度の全国学力・学習状況調査及び校内調査の「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。
- 【未来を切り拓く学力・体力の向上(1)】**
- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の平均正答率5割以下の児童を、令和4年度より5ポイント減少させる。
 - 令和7年度の小学校経年調査及び校内調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広めたりすることができている」に対して、最も肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。
- 【未来を切り拓く学力・体力の向上(2)】**
- 令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査及び校内調査の「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好きですか」に対して、最も肯定的に答える児童の割合を66%以上にする。
 - 規則正しい生活を身に付けている児童の割合（全国学力・学習状況調査の「朝食を毎日食べていますか」「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」それぞれに対して、肯定的な回答をする児童の割合及び校内調査（保護者）を令和7年度調査において92%以上にする。
- 【学びを支える教育環境の充実】**
- 令和7年度の校内調査の「日々の学校活動の中で学習者用端末を活用している」に対して、「ほぼ毎日」と答える児童の割合を100%以上にする。
 - 令和7年度末の校内調査において、児童一人当たりの学校図書館年間貸出冊数を、令和4年度より2冊増加する。
- 【年度目標】**
- 本年度の校内調査（児童）の「学校に行くのは楽しい」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。
 - 本年度の校内調査（児童）の「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。
 - 本年度の校内調査（児童）の「どんなことでも、最後まであきらめずにやり遂げようとしている」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。
 - 本年度の校内調査（児童）の「学ぶことが楽しい」に対して、肯定的に回答する児童の割合を78%以上にする。
 - 本年度の校内調査の「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好き」に肯定的に答える児童の割合を85%以上にする。
 - 本年度の校内調査（児童）の「手洗いをしている」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。
 - 本年度の校内調査（児童）の「給食を残さないように食べている」に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。
 - 本年度の校内調査において、児童一人当たりの学校図書館年間貸出冊数を、令和6年度より2冊増加する。

校長先生からのメッセージ

本校は、昭和41年11月（1966年）に開校した平野区の中西部に位置する、子どもを愛情深く育てる歴史と伝統のある小学校です。
子どもたちは、明るく活発で元気いっぱいの喜連西っ子です。
本校の学校教育目標は「大人も子どもも共に学び共に育つ喜連西小学校」です。
子どもたちはもちろん、教職員も、そして保護者の皆様も「共に学び合える」「共に育ち合える」学びの共同体づくりに努めていきたいと考えています。

そして子どもたちが将来、仲間とともに「生き抜く」社会ではなく、仲間とともに「生き合う」社会を創造する礎を培っていきたくと考えています。

校長 千葉 法幸

R6年度「全国学力・学習状況調査」

国語	算数	平均正答率(%)
61	61	

●結果と概要

本校の平均正答率は、国語科・算数科ともに、全国・大阪府の平均正答率を下回る結果となった。

国語科においては、「A 話すこと・聞くこと」に関しては、約8ポイント低かったが、「B 書くこと」「C 読むこと」に関しては、1ポイント程度低い結果となった。一方で算数科においては、「B 図形」で0.3ポイント、「D データ活用」で2.7ポイント大阪府平均よりも高かった。「A数と計算」「C変化と関係」に関しては、いずれも大阪府平均よりも低い結果となった。

しかし、教科全体でみると、平均正答率は昨年よりもいずれの教科も向上しており、特に算数科においては、昨年度よりも大幅に向上する結果となった。また、平均無解答率は全国平均よりも下回る結果となった。

●取組の成果と課題

質問調査において「自分には、よいところがあると思いますか」「将来の夢や希望をもっていますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問では、肯定的回答が全国・大阪府平均より高い結果となった。継続して取り組んでいる「スクールワイド PBS」を中心とした取り組みの成果の1つであり、児童の自己肯定感や自己有用感の向上につながっていると考える。

一方で、学習に関する質問では、国語科の校内研究を中心に話し合い活動を積極的に取り入れていることもあり、「学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができていますか」の質問では、昨年より、大幅に肯定的な回答をする児童が増えた。また、お互いの意見を聴きあうことで、学習理解の深化だけではなく、学習意欲の向上にもつながったと考える。自分から(主体性)、友だちと(協働性)、工夫して学ぶ(創造性)子どもを育成するために、家庭との連携を図り、笑顔あふれる学校づくりに取り組んでいく。

R6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	合計 得点(点)
男子	18.15	19.15	25.20	36.66	44.37	9.26	142.12	19.80	49.44
女子	20.09	20.29	34.80	35.71	31.94	9.54	133.00	11.09	52.82

●結果と概要

体力合計点を大阪府平均と比べると、男子が1.69ポイント下回り、女子が0.35ポイント上回る結果となった。種目別では、男女ともに、握力、上体起こし、50m走が大阪府平均を上回ったが、男子は長座体前屈が低く、立ち幅とびやソフトボール投げは昨年度に引き続き課題であることが分かった。一方女子は、特にソフトボール投げに課題があることがわかった。

●取組の成果と課題

本校では、学習意欲の向上と集団づくりをめあてとして、体育科を研究してきた経験があり、現在も継続して取り組んでいる。児童質問紙でも「どんな時に体育の授業が楽しいと感じますか」の質問に対して、「できなかったことができるようになったとき」と回答した児童の割合が男女ともに大阪府平均を上回っており、特に女子は、100%の肯定的回答であった。また、「友達と交流したり、協力できたりしたとき」と回答している児童の割合も非常に高く、達成感を味わいながら友達と協力して授業に臨んでいることがわかった。

一方課題である持久力・投力・投力などについては、基礎的な運動能力向上のために、体力テストやなわとび週間などの学校行事も活用していく。日々の授業では、それぞれの運動がもつ特性に触れながら、その特性を味わうために必要な基礎的知識・技能を習得できる学習を展開し、体力・運動能力の向上に努めている。

学校の特徴

『エビデンススペースの学校改革』

平成30年度から、大阪教育大学教職大学院と連携し本校で取り組みを進めている『エビデンススペースの学校改革』は、最新のエビデンスとして、数々の教育的効果が科学的に実証されています。具体的な効果として、「学校生活における問題行動の減少」「校内の安全面の向上」「いじめの減少」「学力の向上」等があります。

喜連西小学校においても、児童アンケート・保護者アンケートともに肯定的な回答の校内平均が、平成30年度より向上してきています。

今後も、「3つの喜連西愛」の児童行動目標を教職員で共通理解し、3つの愛があふれる学校をめざしていきます。

たてわり班活動

児童が安心して過ごすことができることをめざした取り組みの1つにたてわり班活動があります。1年生～6年生まで、10名ほどが1つのグループとなり、年間を通して活動しています。

各班でお店を出す、喜連西フェスティバルや、たてわり班で力を合わせて課題に取り組む、喜連西レクリエーションは、児童のみなさんが楽しみにしている児童会の活動です。

主な学校行事「運動会」「作品展」

10月には運動会があります。学年に応じたかわいい演技や力強い演技、かけっこやリレーを行います。

12月には、個人懇談会に合わせて作品展があります。年間を通して、それぞれが工夫して作り上げた立体作品と絵画作品を展示します。

「林間学習」「修学旅行」

6年生では、淡路島へ修学旅行に行きます。阪神淡路大震災について学んだり、淡路島の自然を満喫したりします。

5年生では、鉢伏高原へ林間学習に行きます。飯盒炊爨・キャンプファイヤーなど、自然の中で友達と多くのことを学びます。